

平成27年4月12日  
執行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(徳島選挙区)

徳島県選挙管理委員会

自然派宣言  
CHALLENGE

<http://www.shonom.eek.jp/>

## しょうの 庄野まさひこプロフィール

1957(昭和32)年11月1日生まれ  
1976(昭和51)年3月  
徳島県立富岡西高校卒業  
1981(昭和56)年3月  
麻布大学獣医学科卒業  
同年 4月 徳島県庁に獣医師として勤務  
1995(平成7)年4月  
徳島県議会議員初当選  
徳島選挙区(徳島市、佐那河内村)

以来、5期連続当選。現在に至る。  
現在/(公社)徳島県獣医師会顧問  
民主党徳島県連幹事長  
スペシャルオリンピックス日本・徳島理事  
食とみどり、水を守る徳島県民会議議長  
連合徳島議員ネットワーク代表  
(公社)日本オストミー協会徳島県支部特別顧問

## 共生・共助の社会づくり!

### ○南海トラフの巨大地震・津波防災対策を推進します。

- ・住宅や学校をはじめとする、公共施設の耐震化をすすめます。
- ・みどりの防潮堤、「命山公園(仮称)」の取り組みをすすめます。
- ・土砂災害対策、水害対策をすすめます。

### ○仕事を創出し、若者をはじめとする雇用の拡大「しごと確保」をすすめ、「徳島を元気」にします。

- ・地場産業支援や6次産業化の推進をはかります。
- ・男女が共に協力しあえる共同参画社会の実現をめざします。

### ○あらゆる差別を許さず、人権が尊重される社会、平和な社会を追求します。

### ○未来を担う子どもたちの健やかな成長を手助けするための政策をすすめます。

### ○環境を守り、生物多様性を確保する取り組みをすすめます。

- ・食とみどり、水を守る取り組みをさらにすすめます。

「共に助け合い、みんなが共に生きていける」  
そんな優しい社会の実現をめざします。  
今後、初心を忘れず、精一杯働きます。皆様  
の力強いご支援をよろしくお願いいたします。



民主党公認

しょうの  
庄野  
まさひこ

[57歳]

## プロフィール

昭和32年6月1日生

### 【略歴】

国府小・国府中学校 卒  
徳島市立高校 卒  
同志社大学経済学部 卒  
(株)徳島そごう 入社  
(株)徳島そごう 退社  
(2006年4月)  
県議会議員 初当選  
(2007年4月)  
県議会議員 二期目  
(2011年4月)  
所属 自由民主党



政治に責任!!

## 私の思い

私は、徳島の活性化を図るため、人口減少問題に早急に取り組むべきだと訴えてまいりました。そして今、チャンスが到来しました。国が、人口問題を大きな課題と認識し、その対策として地方独自の施策を支援するというのです。まさに私たちの知恵が試される時です。

人口減少問題を克服するためには、出生率を上げることが基本ですが、本県の場合はそれに加え、若者の社会流出を防ぐことが大切です。そのためには、若者がやりがいを持って働け、相応の賃金が得られる場をつくらなければなりません。

まずは、経済の立て直しが必要です。例えば、高速道路の整備に伴い土地利用規制の緩和を行ったり、4Kや8Kといった新しい産業やイノベーションに投資することが必要です。

農林水産業においても、地域特性に応じて、大規模化や6次産業化を推進していかなければなりません。

そして、経済発展と共に、子どもたちやお年寄りが安心して暮らせる社会を実現していかなければなりません。

活力あふれる徳島が実現できることを信じて、明るい未来がそこにあることを信じて、私は己を捨てて努めてまいる覚悟です。

それが政治家の使命だと考えるからです。どうか、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

感じる、走る、創り出す



自由民主党公認

きしもと  
岸本  
たいじ

## —— 戦争立法ストップ! 憲法9条を守ります ——

医療現場  
で33年

## 県民の命とくらし守りぬく

あなたの  
ご支持を  
上村きょう子へ

庶民の声、女性の声をまっすぐ届ける

- お約束**  
ムダづかいやめさせて  
子育て・防災・福祉優先へ
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
  - 国保の一人一万円引き下げ
  - 県の住宅リフォーム助成制度の創設
  - 地震・津波対策の充実。木造住宅耐震化補助を百十万円に
  - 原発ゼロ。住宅への太陽光発電の設置に助成
  - 道路・橋の改修、耐震補強を
  - ゴミ処理場、鉄道高架、新町西再開発の中止
  - 徳島化製への一億円近い補助金の廃止

くらしを守る活動や地域の住民運動での共同の力が政治を動かしています。  
安倍政権の暴走と一番対決できる日本共産党の議席が伸びてこそ、政治を動かすことができます。

**共決**  
安倍政権の暴走に  
地方からの審判を

「共いさつ」  
私は、看護師として医療の現場で33年働き、あいつぐ医療改善によって受診がおくれ命をおとすなど、胸の痛む実態を目のあたりにしてきました。  
ところが安倍政権は、さらに医療・介護の改善と消費税増税、「戦争する国」づくりを推進。オール与党県政は、この悪政に追いついていません。  
私は、「くらしをなんとかして」「平和をこわさないで」の県民の願いをまっすぐ県政にとどけ、実現へ全力を尽くします。心からご支援をお願いいたします。

<http://blog.jcp-k-kyouko.com/>



日本共産党

上村  
きょう子

元 健生病院看護師、徳大学教育学部  
特別教科(看護)教員養成課程卒業

平成27年4月12日  
執行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(徳島選挙区)

徳島県選挙管理委員会

“ハートフル徳島”実現へ  
新たな挑戦!

## 長尾哲見



ながお  
**長尾**  
てつみ  
**哲見**  
公明党公認

### ●推進しました●

- ・県立中央病院に認知症疾患医療センターを設置
- ・行財政改革で各種手当の見直しと適正化
- ・ワースト1の糖尿病緊急事態宣言を実施
- ・徳島県文化振興条例制定が実現
- ・県内の学校敷地内全面禁煙を実現

※その他多数の実績

“ハートフル徳島”の実現をモットーに議員活動を始め、早いもので24年。皆様の真心のご理解とご支援があればこそ活動と実感しております。心から感謝と御礼を申し上げます。「愛する徳島」のため、徹してひとりの声を大切にしながら、これまでの経験を生かし、生まれ変わった決意で『新たな挑戦』へ踏み出してまいります。何卒、皆様の一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

軽減税率の導入を推進!

めざします!

- ①行財政改革を進めます
- ②県民福祉の向上に全力を尽くします
- ③防災減災対策に努めます
- ④豊かな人間性を育む教育を推進します
- ⑤県の文化芸術振興に努めます
- ⑥県民参加の県土づくりに努めます

<ホームページ> <http://wwwd.pikara.ne.jp/nagao/>  
<Eメール> [nagao@md.pikara.ne.jp](mailto:nagao@md.pikara.ne.jp)  
<facebook> でも、日々の活動を紹介しています!

経歴

◆昭和25年5月14日生まれ◆徳島大学工学部卒◆平成3年4月県議会初当選◆副議長、監査委員などを歴任◆現在、県議6期◆公明党県本部代表

## 徳島を元気に!

徳島が好き、人が好き!



自由民主党公認  
**井川龍二**  
いかわりゅうじ  
[54歳]

### Profile

- ・石井小・中卒、名西高校、中央学院大卒
- ・元参議院議員 亀長友義氏 秘書として師事
- ・元県議会議員 竹内資浩氏 事務局として師事
- 平成23年
- ・市議会議員当選 開発特別委員会委員長等歴任
- 平成26年
- ・県議会議員徳島選挙区 補欠選挙にて当選
- ・自由民主党 県民会議所員
- ・文教厚生委員会委員
- ・広域交流特別委員会委員
- ・加茂地区コミュニティ協議会顧問
- ・加茂名地区コミュニティ協議会顧問
- ・徳島県ソフトボール協会副会長

### 経歴

- ・県議会議員 竹内資浩 資友会事務局長
- ・徳島市千松小学校・城西中学校PTA会長
- ・徳島商業高校PTA会長

徳島の明るい未来のために…。

## 遊 学 住 職

やむなく県外就職を余儀なくされている若者やその家族のために、「求めれば就ける」就職環境を実現します! 農家を守り、元氣な農業後継者を応援します!

安全で安心できる生活環境の中で、求めるひと誰もが、安心して子どもを産み育てられ、若者から高齢者の皆様がイキイキと暮らせる生活環境を創り出します!

幼児から若者・シニアに至るまで、家族や友人に囲まれた中で学べる、それぞれの能力、用途に合わせた、多種多様な選択肢に溢れる教育環境をめざします!

文化、スポーツ、アミューズメント、ショッピング…。街のにぎわいを取り戻し、すべてが日常生活空間の中で楽しめる、魅力ある都市環境へ向上させます!

## 記者出身のご意見番 県行政を厳しくチェック!

是非々々 賛く 改革派  
**徹底行革 脱 原発 巨大地震対策 犬や猫の殺処分ゼロを**

財政再建のための数々の提案。県職員は20%削減、県議は10人削減を主張。

伊方原発再稼働反対。四電に対し、愛媛県と同等の安全協定締結を県に要請。

川内、沖洲など「避難困難地区」に、1日も早く防災公園(人工高台)を。

私の要請に対し知事がゼロ宣言。大きく動き出す。成熟した社会のために。

[森本 尚樹] 1952年7月2日生まれ。早稲田大学卒。16年間、新聞記者をした後、'93、補欠選挙で初当選。ゼネコン談合を指摘、入札を白紙にしたことも

花は桜木 男はなつき  
私の人生は闘いの連続でした。16年間の新聞記者生活の後、県議会で19年、福祉の世界でも2年働きました。弱いものが泣きを見る社会は絶対に許せなかったし、権力や暴力には決して屈しない生き方をしたい。青臭くてもこれが私の「人生劇場」でした。不器用な自分だけど、愛する徳島と、ここできさやかな人生を送る人たちのために、もうひと頑張りします。



無所属  
**もりもと なおき**

f naoki.morimoto.560 ✉ morimoto.n72@docomo.ne.jp 徳島市助任本町7丁目9



平成27年4月12日  
執行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(徳島選挙区)

徳島県選挙管理委員会

## 地域活性化や防災面から、四国横断自動車道の徳島市地区に追加インターチェンジ早期実現を

長年にわたり皆様方と一緒に津田地区に四国横断自動車道の追加インターチェンジの設置を要望してきました。この度、知事説明において、「津田地区における、四国横断自動車道の追加インターチェンジに係る調査設計」の表明があり、施行性・経済性などの総合的な検討を実施する予算が計上されました。早期実現に向けて全力で取り組みます。

きたひろし

喜多宏思プロフィール

徳島大学 工業短期大学部卒業  
近畿大学 法学部卒業  
中央大学 法学部卒業  
徳島市役所勤務  
徳島市議会議員6期  
徳島市議会議長  
四国市議会議長会会長  
平成19年4月より徳島県議会議員  
県議会環境対策特別委員会委員長  
県議会県土整備委員会委員長  
県監査委員  
現在  
県議会経済委員会委員長  
徳島県阿波おどり保存協会会長  
徳島県拳法連盟会長  
徳島県ソフトボール協会会長  
徳島市民憲章推進協議会会長

- 子ども、女性、高齢者、障がいのある方が安全で住みやすい環境作り、支援の推進。
- 事件、事故のない平和で犯罪に強い社会。
- 豪雨、台風、地震など自然災害等の防災対策。
- 環境保全型農林水産業の推進。
- 地元企業の育成、経済活性化策の推進。
- 地球環境保全、循環型社会の構築。
- 教育、文化、芸術、スポーツの振興、充実。

### 強い安全・安心の徳島を

- 徹底した県行政のスリム化、簡素で効率的な組織。
- 優先度を明確化し、聖域なき歳出削減。
- 将来世代に負担を先送りしない構造改革。
- 需要と雇用そして財政の健全化。

### 県政の行財政改革

人口減少、少子高齢化、長期債務残高を将来世代に先送りする世代間の不公平、都市と地方の格差、異常な事件、豪雨、台風、地震などの自然災害等々多くの課題があります。徳島は都市にはない農林水産を中心にした自然豊かな環境、高い技術力の多くの企業、恵まれた医療、温かい思いやりのある人情豊かな人のつながりや教育環境の中で、需要と雇用そして税収を増やし財政健全化を図り、身の丈に合った全国一すばらしい徳島に育んでいくことが重要です。子ども、女性、高齢者、障がいのある方、すべての県民が事件事故のない平和で安全で安心出来る心豊かな徳島県になるよう一生懸命頑張ります。

### 喜多宏思の決意

自由民主党公認



きたひろし  
**喜多宏思**

## 「夢・安心・活力」がいっぱいの徳島を!

### 若者の声を必ず県政に届けます!

サッカーで培った体力・精神力・協調性、そしてリーダーシップを発揮!皆様からのご意見を徹底してお聞きし、徳島の発展のために誠心誠意、力いっぱい働くことをお誓い申し上げます。

すみーにプロフィール

- ・昭和48年7月生まれ
- ・八万小・八万中学校卒業
- ・城南高等学校卒業
- ・福山大学工学部建築学科卒業
- ・一級建築施工管理技士
- ・徳島県議会議員
- ・ボーイスカウト徳島第11団副委員長
- ・徳島ベースボール連盟顧問
- ・協同組合徳島繊維部団地顧問
- ・徳島県ドッジボール協会会長

ご支援よろしくお願いたします。  
<http://kazuhito-sumi.com>



急速な少子高齢化の進行の中で、地方都市にはさまざまな課題が横たわっています。

私は「人づくり」「暮らしづくり」「産業づくり」この三つの視点を政治信条として皆様とともに夢に向かって活力ある地域づくりを推進します。

### 子どもたちに夢を!

「子育てをするなら徳島で」と言われるような個性を伸ばし育てる教育を推進。待機児童の解消、幼稚園と保育所の連携促進など子育て環境の向上を図ります。

### 暮らしに安心を!

特に高齢者対策に力を注ぎます。医療と介護の連携による在宅医療の充実、地域で活躍する高齢者の健康と生きがいづくりを支援。特養新増設など総合的対策を推進。

### 産業に活力を!

徳島の中小企業が激しい環境変化の中でも勝ち抜いて行けるよう、将来を見据えた技術開発や新製品の試作、また、新市場を開拓し、販売にいたる6次産業化を推進。



自由民主党公認  
**すみーに**  
かずひと [41歳]

## 戦争立法ストップ!

## 憲法9条を守ります

県民の声で  
県政うごかし

## 福祉・くらし最優先の県政を

あなたの「ご支持を」  
**山田 豊**  
ゆたかへ

チェック力抜群、庶民の頼もしい味方  
くらしを守る活動や地域の住民運動での共同の力が政治を動かしています。  
安倍政権の暴走と一番対決できる日本共産党の議席が伸びてこそ、政治を動かすことができます。

共決  
自対決  
安倍政権の暴走に  
地方からの審判を

- 国保料一人一千万円の引き下げ
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
- 県の住宅リフォーム助成制度の創設
- 地震・津波対策の充実。木造住宅耐震化補助を百十万円に
- 原発ゼロ住宅への太陽光発電の設置に助成を
- 道路・橋の改修、耐震補強を
- ゴミ処理場、鉄道高架、新町西再開発の中止
- 徳島化製への一億円近い補助金の廃止

実現します  
ムダづかいやめさせ  
県民の命とくらしを守る

「戦争をすすめる安倍さんの政治は不安」「年金は減らされ、負担は増えるいっぽう」「国も県政も、変えてよ」との声がひろがっています。  
待ちに待った政治を変える絶好のチャンスです。安倍政権の暴走ストップ、震災対策の充実、命とくらしを守る県政をつくるために、「今度こそ、石にかじりついて」との決意に燃えて全力を尽くします。  
みなさんのいつそうのご支援を心よりお願い申し上げます。

<http://山田豊.com/>



日本共産党  
**山田 豊**  
ゆたか  
徳島大学教育学部卒業、前県議会議員(4期)、原発ゼロ徳島連絡会幹事

平成27年4月12日  
執行

# 徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(徳島選挙区)

徳島県選挙管理委員会

新人 “地方創生”の新鮮力!

## 古川ひろし

ふるかわ

プロフィール

昭和36年8月12日生まれ  
徳島県阿南市那賀川町出身  
昭和55年 県立富岡西高校卒  
昭和59年 創価大学経済学部卒  
昭和59年 徳島県庁 入庁  
公明党徳島県本部 県民運動局次長  
県庁では、こども未来・青少年課 副課長  
環境局、障がい福祉課等に勤務

- 住民と協働の施策を推進
- 観光振興・地元産品の拡販
- 防災・減災対策を強化
- 市民による海外交流を推進
- ごみリサイクル率の向上
- 子育て・幼児教育の充実

めざします!!

ホームページ <http://hiroshi-furukawa.jp> [フェイスブックも更新中!]

行政経験  
30年!

どこまでも  
誠実に!!



ふるかわ  
古川ひろし

公明党 公認

# 喝!

## 徳島県政 もっと元気な徳島に

喝!喝!喝!形骸化した県政、政策立案で活発な議会にします。

かさいくにとし  
笠井 国利



自由民主党公認  
笠井 国利

維新の党推薦  
次世代の党推薦  
阿波まち活性協議会公認  
東富田町内会連合会推薦  
東富田コミュニティー協議会推薦

おか ゆうき PROFILE

昭和52年2月10日 徳島市に生まれる  
平成11年 徳島市立高校を経て  
甲南大学法学部法学科卒業  
平成21年 第45回衆議院総選挙に初挑戦  
平成22年 たちあがれ日本参議院比例代表公認  
平成23年 徳島県議会議員選挙に初当選  
平成25年 日本維新の会徳島県総支部代表代行  
現在 阿波おどり振興協会顧問  
徳島県ローラースケート連盟会長 など

残念ながら、現在の徳島県政は危機感に乏しく、大胆な行財政改革を行う意欲もなく、斬新な発想による政策立案能力もなく、目の前だけの瑣末な議論に甘んじています。

一方、議会とはといえば、今任期中に一名の逮捕者を出したのみならず、政務活動費の不正受給により現職二名が辞職するという、不名誉で恥すべき事態となっています。

今、議会がなすべきは、自らの「身を切る改革」を断行し、県民のみなさんからの信頼を少しずつでも取り戻すための努力を継続していくことです。

にも関わらず、県議会は昨年末のドサクサに紛れ、自らの提案によって、自らのボーナスを値上げし、私以外のすべての議員に十七万六千一百七十五円が追加支給されました。

私は、今の徳島県政そして徳島県議会に大きな危機感を抱いています。

二十九歳で政治の世界に身を投じ、四年前に県議会議員として議席をいただいた時から現在までに学んだ政治の心、養ってきた広い視野、得ることのできた国政との繋がり、大きな武器に、これからの「真の是非々々」を貫き、改革のためのアクションを起こし続けます。



岡 ゆうき

無所属  
38歳

Breaking power for change

## 変革への突破力。